

「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上 第3ステージ（4年次）

「学校マネジメント4つの観点」に基づく学校マネジメントの深化

授業改善の徹底

◇主体的・対話的で深い学びの実現に向けた組織的な授業改善

- 単元構想に基づいた「育成を目指す資質・能力の3つの柱」がバランスよく実現され、1時間の評価規準が明確な授業づくり
- ICTを効果的に活用し、学級規模等に応じた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



◇「個別の指導計画」の作成・活用や検証・改善を通じた特別支援教育の視点からの組織的な授業改善

- 「個別の指導計画推進教員」等の活用
- 特別支援教育コーディネーターを活用した組織的取組の推進

児童生徒の発達を支える指導の充実

いじめ・不登校対策等の推進

◇未然防止や解消に向けた組織的取組

- 専門スタッフ（SC・SSW）等を活用しいじめ・不登校等の未然防止や解消に向けた組織的取組、連携強化に向けた日常的な情報共有
- 生徒指導の3機能を活かした授業展開や「人間関係づくりプログラム」等を活用した居場所・絆を意識した集団づくり
- ICT活用による不登校児童生徒の学ぶ機会の確保



◇観点Ⅰ：学校の教育目標、重点目標等の設定・共有

- 前年度の達成状況や取組状況を踏まえた、より客観的な各種指標の設定【頻度の明確化、家庭・地域と共有及び意見の反映】
- 全教職員の参画や取組の徹底に向けた各種指標等の共通理解の工夫

◇観点Ⅱ：短期及び年度を跨いだ検証・改善の実施

- 達成状況を見取る教職員の判断基準の明確化、検証・改善の質を向上
- 取組状況や達成状況の確認に基づく「検証・改善フロー」に沿った各種指標の指標等の見直し及び更新

※「検証・改善」フロー 第3ステージ冊子P.41参照

◇観点Ⅲ：主任等が効果的に機能する学校運営体制

- 学校規模に応じた主任等による取組の進捗管理及び提案等の推進
- ミドル・アップダウン・マネジメントを効果的・効率的に機能させる主任による縦連携と横連携の推進【主任の育成と管理職のサポート】
- 専門スタッフや関係機関等との日常的な情報共有



◇観点Ⅳ：学校・家庭・地域による目標の協働達成

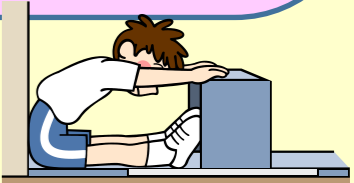
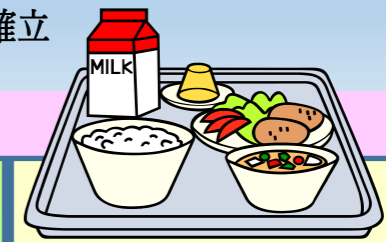
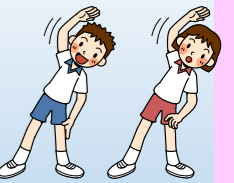
- 学校の教育目標等の共有や熟議シート活用等による協働意識の向上
- 学校・家庭・地域の役割分担の明確化・適正化
- 「協育」コーディネーターとの連携を活かした学校・家庭・地域の協働の推進



体力向上の推進・健康課題への対応

◇運動の習慣化・日常化に向けた組織的取組、健康課題への対応

- 個に応じた運動愛好度と体力・運動能力の双方向からの検証・改善の推進
- 課題解決に向けた「1校1実践」等の充実及び組織的取組の推進
- 養護教諭、栄養教諭等と保護者が連携した規則正しい生活習慣、バランスのとれた食習慣の確立



学校における働き方改革の推進

◇在校等時間の縮減に向けた組織的な働き方改革の推進

- 「14の業務」の在り方や年次計画で進める業務改善により、地域人材の活用と役割分担の見直し等の視点からの家庭・地域との協働
- 学校運営の効率化に向けたICTの効果的な活用、各種時間設定の見直し

